

ウクライナ難民20人到着

羽田6〜66歳、身寄りのない人も

ロシアの侵攻が続くウクライナから隣国ポーランドに逃れた難民20人が5日、政府専用機の予備機で羽田空港に到着しました。入国手続きなどを済ませた後、それぞれの滞在先に向かいました。20人は、岸田文雄首相の特使としてポーランドを訪れた林芳正外相の帰国に合わせて来日しました。

政府が3日までに受け入れた難民は計404人で、いずれも日本に親類や知人がいない。政府が3日までに受け入れた難民は計404人で、いずれも日本に親類や知人がいない。政府が3日までに受け入れた難民は計404人で、いずれも日本に親類や知人がいない。



ロシアの侵攻が続くウクライナから逃れ、政府専用機予備機で来日した難民ら＝5日午後、羽田空港

す。今回の20人は、政府が自力での渡航手段確保は困難と判断した来日希望者で、日本に身寄りのない人も含まれています。松野博一官房長官は5日の記者会見で、6〜66歳の男性5人、女性15人と説明しました。

20人は到着後、機内で新型コロナウイルス感染症の有無を検査後、入国審査に進みました。